

【考え・基礎知識】

地球環境問題等の諸課題は、地域や国家の問題であるとともに、地球規模の問題となり国際的な課題となっていることを説明することができる。

【つながり】

世界の諸課題の背景や要因、解決に向けた取組について、既習事項や既習の見方や考え方を活用して、推論することができる。

【応用・ひろがり】

世界の諸課題の解決に向けて、自分達にできることを考え、他者へ提言することができる。

- ◇ 学年 第3学年
- ◇ 小单元名 世界の諸課題の解決に向けて
- ◇ 小单元の目標 現在及び将来の人類がよりよい社会を築いていくために解決すべき課題として、地球環境問題や資源・エネルギー問題、貧困問題等があること、その解決に向けて世界が協調して取組が進められていることを理解するとともに、その解決に向けて自分たちにできることを考え、提言することができる。
- ◇ 小单元の計画(全13時間)

学習活動	時数	指導上の留意点			
<p>課題の発見・設定 (3)</p> <p>< 2年生3学期 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 3年生の「世界へのメッセージ～伝えよう私の提言～」発表会に参加して、先輩が考えた提言を聞き、自分の考えを書く。 ○ 3年次での提言づくりに向けて、世界の諸課題に関連するものをポートフォリオにして、資料を収集していく。(地理的分野、歴史的分野、他教科、道徳、新聞記事等) <p>↓</p> <p>< 3年生 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 収集した資料を基に、単元の学習課題を見いだす。 	2	<p>★世界の諸課題の解決に取り組もうとする3年生の姿から、提言作成への意欲を高めるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提言作成のポイントを3年生から聞きとり、提言作成に必要な取組を考えさせるようにする。 ○ 授業や学活で、収集した資料を紹介し、意欲を継続させるようにする。 			
<p>めあて 世界の諸課題について調べ、まとめたことを交流し、提言を作成しよう。</p>	1	<p>★収集した資料から、どのような課題があるのか、どのような影響を及ぼしているのか、どのような取組がなされているのかを整理することを通して、世界の諸課題の解決に向けて自分達も取り組もうとする意欲を高めるようにする。</p>			
<p>情報の収集・整理・分析 (6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料を活用して世界の諸課題について調べたことを各自でレポートにまとめる。 【地球環境問題、資源・エネルギー問題、貧困問題等】 ○ 調べたことを交流する。 【グループでの交流】 ・ 同じ課題を調べた生徒がグループとなり、各自が調べた課題の背景や解決に向けた取組等を交流する。 ・ 交流を通して、世界が乗り越えるべき課題について考察し、まとめる。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 収集した資料を基に、自分が深く調べたいテーマを設定させるようにする。 ○ ポートフォリオに収集した資料等を活用して、レポートを作成させるようにする。 ○ 世界の諸課題に対する各国の主張とその解決に向けて世界が進めている取組について、表を活用して整理・分析させる。 			
<p>(例) 温室効果ガス排出量削減について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <p>【多くの先進国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の排出量を基準に、各国の排出量を削減する。 ・ 発展途上国への経済的支援を可能な範囲で行う。 </td> <td style="width: 33%;"> <p>【多くの新興国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進国の経済発展に化石燃料の大量消費が要因である。 ・ 発展途上国への経済的支援は先進国の義務である。 </td> <td style="width: 33%;"> <p>【多くの発展途上国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進国の排出量をまず削減する。 ・ 先進国の設備整備等のため、発展途上国への経済的支援を拡充する。 </td> </tr> </table> <p>・ COP21では、全世界で、今世紀後半には、人間活動による温室効果ガス排出量を実質的にゼロにしていく方向を打ち出し、全ての国が、排出量削減目標を作り、提出することやその達成のため国内対策を取ることが義務付けられた。</p>	<p>【多くの先進国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の排出量を基準に、各国の排出量を削減する。 ・ 発展途上国への経済的支援を可能な範囲で行う。 	<p>【多くの新興国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進国の経済発展に化石燃料の大量消費が要因である。 ・ 発展途上国への経済的支援は先進国の義務である。 	<p>【多くの発展途上国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進国の排出量をまず削減する。 ・ 先進国の設備整備等のため、発展途上国への経済的支援を拡充する。 	2	<p>★課題の解決に向けて、障壁となっていることを「対立と合意」、「効率と公正」の見方や考え方を活用して整理・分析させるようにし、現代社会を捉える見方や考え方を養うようにする。</p>
<p>【多くの先進国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の排出量を基準に、各国の排出量を削減する。 ・ 発展途上国への経済的支援を可能な範囲で行う。 	<p>【多くの新興国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進国の経済発展に化石燃料の大量消費が要因である。 ・ 発展途上国への経済的支援は先進国の義務である。 	<p>【多くの発展途上国の主張】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進国の排出量をまず削減する。 ・ 先進国の設備整備等のため、発展途上国への経済的支援を拡充する。 			
<p>【全体での交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループごとに発表し、世界の諸課題は様々な要因が関連していることに気付くとともに、自分達の生活との関連を見いだす。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の諸課題がそれぞれどのように関連しているか、自分達の生活とどのように関連しているかの視点から、意見交流させる。 			
<p>まとめ・創造・表現 (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提言を作成する。 ○ 2年生及びNGO職員を招いて、提言を発表する。 	1				
<p>実行・振り返り (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提言と2年生の3学期に書いた自分の考えと比べ、世界の諸課題に関する自分の考えの変容に気付く。 ○ NGO職員等からの意見をもとに、新たな課題を見いだす。 	1	<p>★新たに見いだした課題については、次单元「よりよい社会を目指して」において、探究していくようにする。</p>			

